



# 広報

## 五なみあぐに

発行 南小国町役場 TEL 2-1111 印刷 穴井印刷 TEL 6-3118

### 町の人口

58年11月末現在

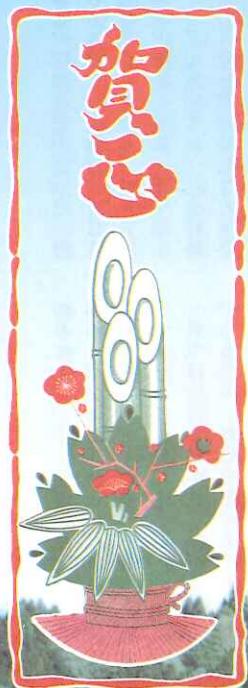
総人口 5,516人

男 2,641人

女 2,875人

世帯数 1,377戸

No 242



1984

1

月号/ 59

青少年健全育成赤馬場支部活動

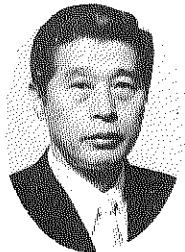
ドントヤ

昭和59年1月1日

## 年頭のご挨拶



町議会議長 鞍馬



町長 藤堂 真人

昭和五十九年の年頭のご挨拶を申し上げます。私は、昨年四月町議会に就任させて戴きました。町民の皆様のご支援を唯一の力として、住み良い南小国町の建設のため、懸命の努力をしていますが、町民の生

しい新春を迎え、年頭のご挨拶を申し上げます。南小国町民の皆様には益々ご清祥にて新年を迎えて、心からお慶び申し上げます。

近年わが国をめぐるし

内外情勢はめぐるし

司

活

業

農

林

漁

水

電

ガ

ス

工

建

設

施

設

施

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

設

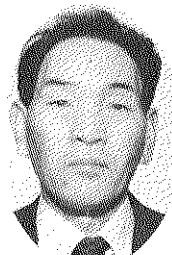
設

[ 3 ]



森林組合長  
河津計助

昭和五十九年の春をもじて田口  
の皆さんに謹んで新年のご祝詞  
を申し上げます。ここ数年異常気  
象による米の不作がつづき期待さ  
れた五十八年産米もやっと限度數  
量達成という数量にとどまり、更  
に畜産物価格の大巾な低迷により  
農業収入は依然延なやみの状況に  
あり、誠に厳しい時期を迎えてお  
ります。



農協長  
宗像良造

明けましておめでとうございま  
す。町民の皆様には、一家団欒の  
中、お健やかに初春をお迎えのことと存じます。

最近景気回復の兆しが一部にあ  
るようとに報道されていますが、我  
々林業に従事する者や、組合員の  
皆様には、誠に厳しい一年であり  
ました。

を迎えて、木材生産の活性化をはからねばならない時、国産材が外材や代替品に圧迫され、木材価格が長期に亘り低落し、更に住宅産業が停滞して、これに関連する企業に従事する人々は、失業或は転職して、容易ならぬ事態になつていています。

私共は國や県の施策に従い、幾多の困難を乗り越えて、除間伐を推進して、健全な森林を育て、伝統ある小国杉の美林を造成し、豊かな町作りの基幹産業にしたいと念願しています。

国産材の需用開拓については、幅広い林政活動により、公共事業

量達成という数量にとどまり、更に畜産物価格の大巾な低迷により農業收入は依然延なやみの状況にあり、誠に厳しい時期を迎えております。

を行い、販売力の増強、指導の強化を図り、更に貯金のオンライン化により、貯金業務の簡素化、スピード化をはかる等、組合員サービスに力を入れて参りましたが、農家の皆さん方の経済状態の好転化は仲々困難をきわめ、不良債権の発生も心配される状況にあります。昨年は特過剰投資の抑制と、自給運動と自給自足を呼びかけて来年は給率の向上、そして生活面でも節約運動と自給自足を呼びかけてきたところであります。実際はどうであったか。問題となるところであります。五十九年から水田用米導入が決定しておりますが、編第三期を迎えて、転作物として他

又生産コストの低減をはかるため  
における木材利用の拡大、消費者  
に対し国産材利用の理解を深め、  
林道網の充実、林業機械の導入、  
保育の省力化、収益につながる開  
伐の開拓、伐木造材の改良、市場  
における検査の改善、優良材市開  
設による販路の拡大等、銳意皆様  
のご期待に添うべく、懸命の努力を  
を捧げてますが、組合役職員の能力  
の及ばない面部も多々ありますと  
ので、行政当局を始め、各界各層  
のご助言、ご指導を賜りますと  
うお願ひ申し上げますと共に、皆  
様のご多幸を祈念して年頭のご安  
堵と致します。

農畜産物の輸入自由枠拡大は、大変な問題であり、絶対阻止の一運動を展開しなければならないと存じます。米の品種の改良、野菜、花に於て、秀品だけの出荷が原則となつて参ります。そのため予冷施設の必要も、将来当然の事となるでしょう。面積の拡大と共に販率の向上については共同育苗場の施設も必要になります。農畜産物価格上昇も、今後は期待出来ない状況にあり、所得の確保には生産コストの引下げと、収量品質向上による生産性のアップを計る事が、最も重要な事と考えます。

どうか本年も農協の各事業への理解、ご利用をお願い致しまして、年頭のご挨拶と致します。

### 間伐推進期間

昭和58年11月～昭和59年2月

「除間伐を推進して健全な林を作り  
立派な小国杉を育てましょう」

## 「残る木に夢を託して 除間伐」



商工会長  
栗原五郎

迷、本年は思いもよらぬ異常高温のため野菜及び米作りも順調に収穫が出来た事は明るいニュースであります。しかし、三年続きの冷害の後遺症はなかなか回復出来ず農家の経済を支えに生きる私達商工業であります。まだまだ続くであろう不況を覺悟でお互いに頑張っていかねばならないと思います。然しながら何時来るかわからない景気回復をじっと待つても徳川家康ではありませんが来る迄待とう好景気ではだめで、豊臣秀吉の様に来なければ来させてみよう好景気と云う様に私達でこの不況を打破して行かねばならないと存じます。テクノロジイズム本町の様に地の利の悪い所では企業誘地も出来ず又、地場産業も特産品も思う様にのぞめず然





## 脳卒中・心臓病を防ぐ

日常生活

脳卒中や心臓病などの循環器疾患を防ぐには、バランスのとれた食事が第一ですが、その他、次に述べるような日常生活や食事生活上の注意を守ることが必要です。

## (1) 日常生活での注意 休養と睡眠

(2) 保溫  
　　うにし、過労をやめて、できる  
　　かぎり休息をとるようになります。  
　　よ。

(3)、労働し、外出時の保温にも注意します。

ふつうの勤務はかまいませんが、病氣の不安のある人は残業などをでかけるだけさけ、精神的にも肉体的にも無利のない程度の仕事をするようにつとめましょう。

・「緑黄色」今の倍必要・  
私たちが野菜のとり方が足りないのは事実、とくに緑黄色野菜はいまの倍は必要です。

(8) 減塩  
塩分の多い食物の代表的なものは、ごま油、サラダ油などの植物性脂肪をとるようにしましょう。

心筋梗塞の治療中はやめなければなりません。その後もタバコはなるべくやめ、酒は少量ならだいじょうぶです。香辛料やその他の刺激物は制限します。

(5) 運動と気分転換  
運動不足は血液中のコレステロールを増加させます。激しい運動はよくありませんが、適度の軽い運動、適当な趣味などでも気分転換をはかり、イライラをさけましょう。

४०

人平均、一日に五一グラムでした。  
しかも、他の食品に比べて、と  
る人、とらない人のバラつきが大  
きい。必要量の目安は、これを百  
グラム、ほかに、色の淡い野菜を  
二百グラム、芋類と果物を各百グ  
ラムぐらい。料理を「作る人」は  
一度ハカリにかけて、目分量をお  
ぼえておくとよさそう。

「食べるだけの人」は、もつと  
も大まかな目安として、一日のう  
ちに、野菜の煮物、おひたし、サ  
ラダの三品と、芋はジャガ芋なら一  
個、果物はリンゴなら一個ぐら  
いをとるようにする。

佳居

20歳になつたら国民年金に加入しましょう。成人式を迎えた皆さん、おめでとうございます。20歳になると成人として、多くの権利と義務が生じます。国民年金に加入することも、この一つです。

現在、わが国には、八つの公的年金制度があり、職業によって、いずれかの年金に加入することになっています。

## 町政座談会の開催について

社会経済の急激な発展と生活水準の向上に伴い、住民の行政に対する要求も益々複雑・多様化しています。

そこで、住民の意向を適確に把握しながら行政運営を行っていくため、町政座談会を実施します。住民の多数の方々のご出席をお願い致します。

日 時	場 所	地 区
(午後一時半)三月十三日	南小国町自然休養村 管理センター	(里組地区を含む) 赤馬場地区
一月十七日	中原小学校体育館	中原地区
一月十八日	老人憩の家(満願寺)	星満願寺和地區
一月十九日	黒川温泉ホテル	波居原川地区

国民年金に加入しなければなりません。20歳になつたばかりの皆さんに、年金を！と言つても、ピンと来ない話。または、年金なんか関係ないと言う人も少なくないでしよう。しかし、長い人生には色々な事が起ります。特に最近は、交通事故により障害者や母子家庭になつたり、小さな子供だけが残されるという悲しいケースも少なくありません。さらに、寿命がのがびて長くなつた老後のことを考えると、核家族化などにより、子供に頼ることもむずかしくなります。自分一人の力で備えることも、これまた大変なことでしよう。こうしたことから、不慮の事故や将来の老後生活に対する、社会全体の力で保障してゆく年金制度が設けられているのです。

20歳になった今、皆さんも、この大きな連帯の輪に加入することになつています。

まだ何の年金制度にも、加入していない方は、急いで国民年金への加入の手続きをしましよう。

保険料一ヶ月 五、八三〇円  
59年4月から 六、一一〇円

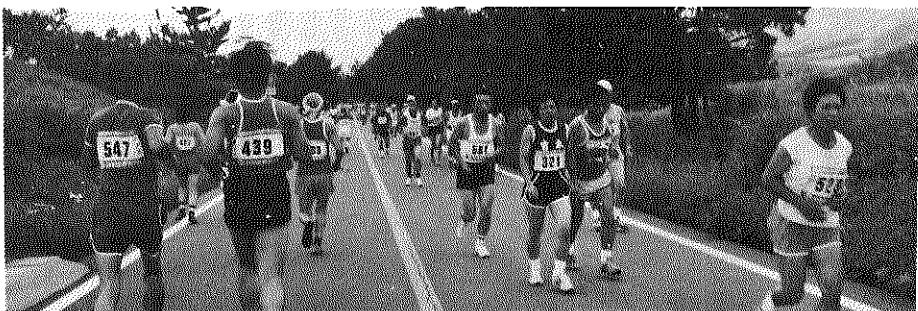
は色々な事が起ります。特に最近は、交通事故により障害者や母子家庭になつたり、小さな子供だけが残されるという悲しいケースも少なくありません。さらに、寿命がのびて長くなつた老後のことを考えると、核家族化などにより、子供に頼ることもむずかしくなります。しかし、長い人生には、いろいろなことが起こります。

20歳になつた今、皆さんも、この大きな連帯の輪に加入することになつています。

まだ何の年金制度にも、加入していない方は、急いで国民年金への加入の手続きをしましよう。

保険料一ヶ月 五、八三〇円

59年4月から 六、二二〇円



第三回阿蘇大山マラソン風景

## 浮かぶ山々緑に包まれた大草原

湯けむりの立ち上る温泉郷。  
どこも変わつておりません。先  
日一年ぶりに帰郷いたしました。  
昔の懐かしい風景の中に、人々  
の暖かい温りが感じられました。  
そんな気持ちが忘れられず、又、  
筆を取ってしまいました。

そんな折り、「第三回、阿蘇・  
瀬の本高原マラソン」の事を耳に  
し、私も無性に、あの高原を走っ  
てみたくなりました。走る事の不  
安はありましたが、走らなければ  
後悔するのでは……と、そんな  
気がしたのです。

私は、阿蘇が、南小国が大好き  
なんです。南小國の人達が好きな  
んです。自分の生まれ育った南小  
国で、精一杯の汗を流して、何事  
にも負けない、強い自信を持った  
かったのです。

走って、走って……ふと我れ  
に返ると、まるで一緒に走ってい  
るかのように、道端の松の木や、  
路傍の雑草が何かを語りかけてく  
れました。

私はこの気持ちを忘れなくありま  
せん。

つまでも故郷を想つて」と言われ  
るかもしれません。でも、離れて  
いると故郷が懐かしくなり、いつ  
も心の隅に想わすにはいられませ  
ん。忘れられないのです。故郷が  
心の支えになつてゐる私です。

掛けそになつたら、長い間の  
風雪にも負けない、あの根強い松  
の木を思い出し、まるで自分の人  
生を走ったようなマラソン。

南小國の人達の心温まる声援の  
中で、無事走る事が出来ました。  
今でも、あの感激が残つております。  
もう、何も言えません。本当に幸  
せでした。ありがとうございました。

ああ私の命  
故郷よ！

ありがとう！  
有村てい子  
(児玉)

人影もまばらになつたあのスタ  
ートラインに、父と二人で立ちま  
した。今まであつた熱氣を冷ます  
かのように雨もしととと降つて  
いました。さしあげてくれた傘を  
持つ父の手が、細く瘦せていたけ  
ど、精一杯生きてきた人生の力強  
さみたいなものを感じました。

消えかかったスタートラインが  
妙に、はつきり見えたような気が  
しました。

来年、又、あのスタートライン  
に立つてみたいな、そして、新  
たな気持ちで自分を見つめ、いつ  
までも、いつまでも、生まれたま

まの姿で、歩んでいきたい。  
すばらしい南小國の町を、大自  
然を大阪へ持つていただきたい。そん  
な心境です。

私は、とても幸せです。心から  
愛して下さる主人がいて、子供が  
いて、故郷があり、いつまでも見  
守つてくださる父や母、それに心  
配ばかりかけては何かを教えて下  
さる町長さん。

私は、在の人物は釈迦一人だけである。  
他の如来は、釈尊のさとりの内  
容を、一般の人たちに把握させる  
ために、すがた形に表わされたも  
のである。

真如とは「すべてのものをその  
ものたらしめるはたらき」に外な  
らない。つまり、そのものの原点  
で、この原点を自覚するようにな  
らなければなりません。この願い  
と誓いも如來にこめられている。

山や川、草や木そのものが神で  
も、ただの存在でもなく、真理の  
表象なのである。(リングが落ち  
るのは地球の引力の表象であるよ  
うに)。

人間の生き方の教え、大いなる  
ものの根源のすがた(相)といふ  
意味で、すべて如來である。しか  
し、存在そのものを神とする自然  
崇拜や汎神論ではなく、真理のす  
がた、表象・象徴とうけとるので  
ある。だから、如來の数は無数に  
ある。声もなく香もなく、常に天  
地は書かざる経をくり返しつづ  
くと二宮尊徳が詠するように、文字  
だけが經典(如來の教え)ではない  
い。

このようにうなずけるのも、人  
間の底に埋みこめられている如來  
のはたらきなのである。

「如來」も「仏」も同意語であ  
る。如來は真如(眞理)から來れ  
るもの、仏は「眞理をさとれるも  
の」ということで、その歴史的実

## 南小国町健康づくり 標語入選作について

昨年十二月七日の南小国町健康

づくり推進大会には、阿蘇農業改良普及所・阿蘇保健所・県対ガン協会・広域消防署の方々のご指導

「づくり」標語を募集しました所、  
多數の方が応募され、五名の選考  
委員の方による審査にて、次の方  
々が入選されました。

### 吉原神社の神木（天然記念物）



この杉は、満願寺吉原神社境内にある。

樹胸高5メートル90センチ、樹高32メートルあり樹齢400年以上と言われ、樅、公孫樹、榧、10数株ある杉群の中でも最大で神木として保存され地区民の誇りとなっている。

町内でも杉としては、国指定天然記念物の金比羅杉や県指定満願寺石塔群、付杉群、満山神社の杉群に次ぐ巨木で樹勢も旺勢である。又、この地区には国選択の無形民族文化財、吉原の岩戸神楽が保存会により伝承されている。

9月20日の祭礼には、この神樂が神楽殿において夕方から奉納され、笛・鉦・太鼓等が奏でる神樂囃子は、夜のとばりの鎮守の森の木々にこだまし、荒々しくも優雅に夜を徹して舞いつづられる。

1月分休日在宅当番医割当表		
月 日	医 院 名	電 話 番 号
1・1	大 塚 医 院	6-3221
1・2	音 成 医 院	6-2069
1・3	鶴 田 医 院	6-2056
1・8	上 野 外 科 医 院	6-2033
1・15	上 野 医 院	8-0407
1・16	室 原 医 院	2-0675
1・22	武 石 医 院	6-2463
1・29	蓮 田 医 院	2-0125

給油所日曜日營業所

月 日	営 業 店	電 話 番 号
1・8	柴 尾 石 油 店 (小国町)	6-2174
1・15	ヒルトンピックモーター (小国町)	6-2691
1・22	河 津 石 油 店 (小国町)	6-3042
1・29	帆 足 石 油 店 (黒 川)	4-0358

今年も昨年に増して、ご支援のほど宜しくお願い致します。  
尚、企画、編集に当りますては不備不満の面、多々ございましょ  
うが、皆様方の暖かいご愛読とご教示のほどよろしくお願い申し上  
げます。

年明けまして  
へ広報編集便り

12 7	12 7	12 2	月死亡 日亡
石本春子 66	橋本礎男 86	下城キマ 78	死 亡 者
ヨ鶴 シ工 田	孝也	レツ子	喪主
黒川	田中	瓜上上	住所

養食・郷土食の展示・農協よりの試食コーナー・体力テストコーナー等、盛り沢山の行事を行ない又、日赤健康管理センター所長、小山和作先生より「健康に生きる」と題した講演がありましたが、本大會の行事の一環としての「健康づ

三席 健康は口で言うより  
佳作 ます実行  
佳作 湯田下 河津 文代  
健康は金にも勝る  
資産なり  
黄 川 黒川 フサ  
健康は幸せを呼ぶ

二席　志賀潔　鎗水　文夫  
健康はみんなの願い　生きる道

佳作  
元氣です僕も私も  
中杉田一 穴井 和代  
合せる手

佳作 青い鳥 赤馬場 松崎一三子 健康こそ何よりも勝る

竹トンボたくさん  
ありがとうございました

次の方より故人の香典返しとして  
て社会福祉協議会へ多額のご寄付  
をいただきました。

おめでとうござ  
す

南小国町社会福祉協議会

竹の熊の加賀茂さんより今年も  
中原保育園へ手作りの竹トンボを  
ごくばん頃まへこ。

珍しい贈り物に園児も大変喜んでおりました。有難うございました。

熊本県産業団地協同組合  
専務理事 木下 照雄様  
のご寄付をいただきました。

月出生	出生者	保護者	住所
12 3	12 2	11 30	11 24
松原 俊介	甲斐 麗香	河津恵一郎 あすか	菊池惠一郎
孝夫	義隆	憲次	國義
中杉田三	永 山	杉田上	黒 原